

## 4-2 環境保全基金活用事業一覧

(平成5年度)

事業名	事業概要	事業内容
環境教育推進事業	都市・生活型公害をはじめとする環境問題の解決を図るため、府民一人ひとりに環境に対する理解と認識を深め、自発的な取り組みを促進すべく、各種環境教育事業の推進を図った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校教員向け手引き書の作成</li> <li>・市町村環境教育推進会議の開催</li> <li>・環境教育庁内推進会議の開催</li> </ul>
環境月間推進事業	環境問題についての府民意識の高揚を図るため、環境フェア等各種啓発行事を6月の環境月間において実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境フェア'93の開催</li> <li>・広報宣伝等</li> </ul>
環境情報コーナー拡充事業	府民への環境情報の普及を図るため、各種データベースの作成などを行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育・実践事例データベース作成委託</li> </ul>
地域環境保全活動推進事業	市町村が住民参加により行う地域環境保全活動や環境教育事業に対し、その経費の一部を助成するなど、市町村における取組を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域環境保全活動事業費補助</li> <li>・環境啓発資材配布</li> <li>・民間団体等環境保全活動奨励費</li> </ul>
環境ゼミナール開催事業	環境教育の一環として、環境問題に対する府民の理解と認識を深め、豊かな自然や快適な環境の価値についての認識を高めるとともに、環境保全に関する活動のリーダー的役割を果たす人材を養成した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミナールの開催（生活排水コース、廃棄物コース）</li> </ul>
環境ハンドブック作成事業	府民一人ひとりのライフスタイル変革のため生活全般にわたる総合的な啓発を図る「環境ハンドブック」を作成し、広く普及した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境ハンドブックの作成</li> </ul>
ホタル育成事業	河川の水質保全の大切さを訴えるため、水辺のシンボルであるホタルの飼育、放流を行った。 また、水質保全の教材として活用するため、ホタルの増殖・飼育過程・放流した河川の水質を保全する活動等の記録映画を作成した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホタルの増殖事業</li> <li>・モデル河川放流事業</li> <li>・記録映像の作成</li> </ul>
親子環境講座開催事業	親子で2泊3日の体験学習を行い、自然の中で水辺の観察やスターウォッチング等を通じ、身近なところから環境問題を考えるための環境講座を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子環境講座の開催</li> </ul>
水辺の観察会	府民自らが水辺に棲息する生き物を観察し、川の水質保全の重要性を考えることができるよう、市町村主催による「水辺の観察会」に対して、資材の提供等支援を行った。 また、市町村でモニタリングを実施するためのマニュアルや府民にモニタリングを行えるポイントを紹介した水辺のマップを作成した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察会の支援</li> <li>・水辺観察マニュアルの作成</li> <li>・水辺マップの作成</li> </ul>
ソーラーカー事業	自動車排出ガスによる大気汚染やエネルギー問題の啓発を行うため、高校生等によるソーラーカーレースを開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーラーカーレースの開催</li> </ul>
廃家電リサイクルモデル事業	家庭から不要になった再生可能な家電製品を回収し、シルバー人材の活用により製品の補修を行い、留学生に無償提供した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃家電リサイクルモデル事業委託</li> </ul>